

第一号議案：令和3年度事業報告並びに決算報告について

令和3年度事業報告書

1. 令和3年度に開催した主な会議・会合

(1) 第101回定時社員総会 当初開催予定日：令和3年6月18日（みなし決議）

令和3年6月1日代表理事平塚惣一は、社員全員に対して第101回定時社員総会開催の中止と一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第58条第1項及び第59条の規定に基づき、第101回定時社員総会の目的である事項に付いて、書面による意思表示を求めました。結果、第101回定時社員総会の目的事項に付いては、6月18日までに社員全員から同意の意思表示が得られたので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第58条第1項及び第59条に基づき、当該提案を可決する旨の社員総会の決議及び報告事項の社員総会への報告があったものとみなして「みなし決議」された。

第一号議案：令和2年度事業報告並びに決算報告について

第二号議案：令和3年度事業計画案並びに収支予算案について

第三号議案：理事改選及び監事改選について

(報告事項)：令和3年度社員選出名簿、令和3年度特別会員の推薦及び令和3年度海洋会特別会員名簿について

(2) 理事会

i) 第1回理事会 令和3年5月24日開催

第1回理事会は、遠隔出席と対面出席の組み合わせで実施した。理事定数20名のところ遠隔出席者12名、対面出席者4名、合計16名の出席者で、定款38条の規定により、本会は成立した。

議案1：令和2年度事業報告について

議案2：令和2年度決算報告について

議案3：特別会員の推薦について

報告事項：①第1回「海洋会の行く末」検討委員会報告について

②公社債・投資信託運用状況について

③令和3年度下期会長及び専務理事の職務執行状況報告

ii) 第2回理事会 令和3年6月18日開催

第2回理事会は、遠隔出席と対面出席の組み合わせで実施した。理事定数20名のところ遠隔出席者11名、対面出席者7名、合計18名の出席者で、定款38条の規定により、本会は成立した。

議案1：代表理事選定について

議案2：専務理事（業務執行理事）選定について

議案3：副会長（理事）選定について

議案4：顧問推薦について

iii) 第3回理事会 令和3年11月24日開催

第3回理事会は、遠隔出席と対面出席の組み合わせで実施した。理事定数20名のところ遠隔出席者12名、対面出席者4名、合計16名の出席者で、定款38条の規定により、本会は成立した。

議案1：海洋会の行く末検討委員会」提言について

報告事項：①令和3年度上期収支決算報告

②令和3年度上期会長及び専務理事の職務執行状況報告

iv) 第4回理事会 令和4年3月24日開催

第4回理事会は、遠隔出席と対面出席の組み合わせで実施した。理事定数20名のところ遠隔出席者14名、対面出席者4名、合計18名の出席者で、定款38条の規定により、本会は成立した。

議案1：令和3年度第102回定時社員総会開催日について

議案2：令和4年度事業計画（案）について

議案3：令和4年度収支予算書（資金収支）（案）並びに令和4年度正味財産増減予算書内訳表（案）について

議案4：基本財産の取り崩しによる流動資産への繰り入れについて

議案5：「清水支部廃止について」の提案について

議案6：非卒業中途退学者の入会について

報告事項：①会誌発刊の削減について

v) 臨時理事会 令和3年12月17日（みなし決議）

令和3年12月7日、代表理事 平塚惣一が理事・監事全員に対して、理事会の決議の目的である事項について上記の内容の提案を発し、当該提案につき、令和3年12月17日までに理事・監事の全員から書面又は電磁的記録により同意の意思表示を得たので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第96条及び定款第41条に基づく理事会の決議の省略の方法により、当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものと見なされた。

議案1：海本規 3-12 電子取引データの訂正及び削除の防止に関する

事務処理規程について

vi) 臨時理事会 令和4年1月28日（みなし決議）

令和4年1月14日、代表理事 平塚惣一が理事・監事全員に対して、理事会の決議の目的である事項について上記の内容の提案を発し、当該提案につき、令和4年1月28日までに理事・監事の全員から書面又は電磁的記録により同意の意思表示を得たので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第96条及び定款第41条に基づく理事会の決議の省略の方法により、当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものと見なされた。

議案1：令和3年度海洋会顧問推薦について

(3) 監事監査 令和3年5月13日開催

令和2年度収支決算、財産目録並びに業務執行に付き詳細且つ精緻に監査を実施した結果、何れも合法、適正且つ正確であることが確認された。令和2年度事業年度における公益目的支出計画の実施状況は、法令及び定款に従い正しく実施されていることが確認された。

(4) 常設委員会（主たる審議、調査並びに意見交換事項）

i) 企画委員会

第1回企画委員会 令和3年11月12日開催

（遠隔出席と対面出席の組み合わせで実施した）

議案1：「海洋会行く末検討委員会」提言書について

ii) 会務委員会

第1回会務委員会 令和3年5月18日開催

（遠隔出席と対面出席の組み合わせで実施した）

議案1：令和2年度事業報告について

議案2：令和2年度決算報告について

（貸借対照表、収支計算書、正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳表、財産目録、財務諸表に対する注記、収支計算書に対する注記、附属明細書）

報告事項：①令和2年度「明治丸グループ」活動補助的支援金配賦報告書

②令和2年度海洋会ボランティアクラブ「かもめ会」活動報告

第2回会務委員会 令和3年11月17日開催

（遠隔出席と対面出席の組み合わせで実施した）

議案1：「海洋会の行く末検討委員会」検討経過について

議案2：海洋会ボランティアクラブ活動支援金減額について

報告事項：①令和3年度上期収支決算報告

②令和3年度上期会長及び専務理事の職務執行状況報告

第3回会務委員会 令和4年3月9日開催

（遠隔出席と対面出席の組み合わせで実施した）

議案1：令和4年度事業計画（案）について

議案2：令和4年度収支予算書（資金収支）（案）及び正味財産増減予算書内訳表（案）について

議案3：ボランティア活動支援規程に基づく令和4年度ボランティア活動補助的支援金の支給承認について

議案4：本財産の一部取り崩しによる流動資産への繰り入れについて

報告事項：①会誌発刊の削減について

②非卒業中途退学者の入会について

iii) 海事問題調査委員会

第1回海事問題調査委員会 令和3年6月8日開催（ZoomによるTV会議方式）

議案1：令和3年度における「海事問題調査委員会取り纏めテーマ」について
令和3年度活動テーマについてブレインストーミングを行った。

議案2：当面の日程について

7月末必着にて各委員は、2021年度サブテーマに対する大凡の章立て（可能な範囲で概要説明付記）を行い、事務局に提出する。

第2回海事問題調査委員会 令和3年12月21日開催（ZoomによるTV会議方式）

令和3年度海事問題調査委員会「報告書（集約版）」及び「Abstract(案)」について
各委員からの意見交換を行い、本年度の取り纏め内容を確認・確定した。

第3回海事問題調査委員会 令和4年3月2日開催（ZoomによるTV会議方式）

議案1：令和4年度における「海事問題調査委員会取り纏めテーマ」について
令和4年度活動テーマについてブレインストーミング

議案2：当面日程について

5月末乃至は6月初旬に、令和4年度第1回委員会の招集（基本遠隔）を
予定する。

iv) 編集委員会 年4回開催

第1回編集委員会 令和3年4月6日開催（ZoomによるTV会議方式）

第2回編集委員会 令和3年8月20日開催（ZoomによるTV会議方式）

第3回編集委員会 令和3年10月26日開催（ZoomによるTV会議方式）

第4回編集委員会 令和3年12月23日開催（ZoomによるTV会議方式）

(5) 支部長連絡会議 令和3年5月24日（ZoomによるTV会議方式）

議案1：本部より報告事項

- ① 令和2年度決算概要説明
- ② 令和2年度事業報告
- ③ 令和3年度事業計画（案）について

議案2：各支部の状況について

（出席した支部長各位から順次支部の状況を説明）

(6) 海洋会創立100周年記念事業特設委員会

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響に鑑み活動を自粛した。

(7) 「海洋会の行く末」検討委員会

第1回検討委員会 令和3年4月14日開催（ZoomによるTV会議方式）

第2回検討委員会 令和3年7月29日開催（ZoomによるTV会議方式）

第3回検討委員会 令和3年9月22日開催（ZoomによるTV会議方式）

第4回検討委員会 令和3年10月22日開催（ZoomによるTV会議方式）

第1回～第3回検討委員会での審議を踏まえ取り纏めた『海洋会における「増収・
節減・縮減対策」(提言)』を海洋会会長に提言すること確認した。

第5回検討委員会 令和4年1月22日開催（ZoomによるTV会議方式）

「令和3年11月24日開催の理事会での『海洋会における「増収・節減・縮減対策」（提言）』について審議された結果を報告し、「（提言改訂）」について審議を行い海洋会会長に提言すること確認した。

(8) 主な会合

i) 会員懇親会 当初開催予定日：令和3年6月18日（開催中止）

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、第101回定時社員総会開催が中止されたことに伴い、会員懇親会も中止された。

ii) 新年賀詞交歓会

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、新年賀詞交歓会は開催中止とした。

2. 事業関係

(1) 船員・海事に関する調査研究

i) 海洋会「海事問題調査委員会」では、「海事世界における新技術の動向」にフォーカスし、そこから見えてくる課題を取り上げて議論し、調査研究を行ってきた。

今回は、海事社会の発展には、経営（ESG）と技術（SDGs）を両輪として海技（船・海技者）が有効に機能することが欠かせないものであるとの確信のもと、この両輪に支えられ、或いは支えることにもなる海技（船・海技者）に求められるものが何かを考えるきっかけになればとの思いで、「報告書」を取りまとめることにした。

ii) 最終的には、『「経営（ESG）」と「技術（SDGs）」を両輪とする海事クラスターで生きる海技者に求められるものはなにか』と題した報告書を取り纏めて、「海洋」4月号に掲載した。

(2) 海事思想の普及

i) 例年、海洋会ボランティアクラブ「明治丸グループ」を中心として、明治丸、百周年記念資料館及び明治丸記念館の見学者に対する案内及び説明を通じて、海事思想普及活動に努めてきたが、昨年度に引き続き今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、見学者に対する案内及び説明は中止とした。

ii) 神戸大学海事科学部付属海事博物館一般公開でのガイド活動への支援を、ボランティアクラブ「かもめ会」を中心にして行った。

(3) 会誌「海洋」の発行

i) 年間発行部数と配布先

会誌「海洋」	7月号	10月号	1月号	4月号
発行部数（印刷総数）	4,220	4,180	4,250	4,300
① 会員送付数	4,101	4,061	4,131	4,181
② 海技大学校贈呈	16	16	16	16

③ 神戸大学贈呈	56	56	56	56
④ 東京海洋大学贈呈	47	47	47	47

ii) 4月号会員送付数(4,181部)の内訳

正会員	3,240部	新入生オリエンテーション用	180部
終身会員	13部	新入生の准員会費入金者用	60部
准員	511部	関係企業への贈呈	87部
		会誌掲載者への贈呈	52部
		事務局のみ	38部
合計	3,764部	合計	417部

(4) 講演会等の開催

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、講演会開催は中止とした。

(5) 会館の運営

i) 本部事務所：テナント2社への賃貸料と第二会議室の貸室料収入で運営

ii) 横浜会館：テナント4社への賃貸料収入で運営

※令和4年1月31を持って、テナント1社が契約解除したことを受け、新たなテナントから契約の申入があり、令和4年5月1日より開始とした。

iii) 神戸会館：会議室、談話室利用収入で運営

(6) 会員の福利厚生

i) 会員からの就職、転職等の各種相談を受け付けて、必要な情報提供を行った。

(7) 両大学及び学生との交流等

i) 東京海洋大学海洋工学部、神戸大学海事科学部

①卒業時の海洋会賞贈呈

イ. 東京海洋大学海洋工学部 (5名)

・海事システム工学科	小森 健史(男)
・海事システム工学科	吉川航太郎(男)
・海洋電子機械工学科	荒井 凜(男)
・海洋電子機械工学科	森山 直樹(男)
・流通情報工学科	小西 優樹(男)

ロ. 神戸大学海事科学部 (5名)

・グローバル輸送科学科(航海マネジメントコース)	八幡 大誠(男)
・グローバル輸送科学科(ロジスティクスコース)	堀田 大輔(男)
・海洋安全システム科学科	上林 将輝(男)
・マリンエンジニアリング学科(機関マネジメントコース)	中村 光我(男)
・マリンエンジニアリング学科(メカトロニクスコース)	鄒 思織(女)

②学生を対象とするランチセミナーを実施した。

イ. 本年度（第9回）ランチセミナーは、新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中、感染拡大の影響を考慮し、オンデマンド方式（予め講演を動画撮影しインターネット経由視聴する）で講演を行った。講師：須賀弘氏（イリクス総研 代表）

ロ. 同上（第10回）ランチセミナーは、新型コロナウイルス感染症の感染が落ち着いているため、対面方式で講演を行った。講師：安藤憲雄氏（ガス保安検査(株) 社長）

(8) 支部活動の支援

i) 支部長連絡会議 令和3年5月24日開催（ZoomによるTV会議方式）

ii) 支部補給金の配賦

(9) ボランティア活動

i) 「明治丸」グループ、「ビーチクリーンアップ」グループ共にコロナ禍の影響により、活動を行わなかった。

ii) 深江キャンパスでは、「かもめ会」を中心としたボランティアグループが、①海事博物館ミニ企画展準備作業 ②キャンパス内の通学路の清掃・除草作業 を実施した。

3. 会務関係

(1) 公益目的支出計画実施報告書提出

令和3年6月24日内閣府に、公益目的支出実施報告書を提出した。

(2) 令和3年度特別会員の推薦依頼（敬称略）

i) 東京海洋大学 5名 → 麻生敏正、市川 桂、鹿島英之、酒井孝典、南 清和

ii) 神戸大学 3名 → 井尻 暁、長谷部正道、本田悠介

iii) 海技大学校 0名

(3) 賛助会員の入会 0名

(4) 新会員及び准員の加入状況

令和3年度に正会員へ新規に入会した人は1名、正会員に再入会した人はいなかった。また、令和3年度に准員へ入会申込書を提出した人は106名（海事システム工学53名、海洋電子機械工学33名、流通情報工学19名、不明1名）、その中で准員会費10,000円を納入した学生は63名、納入していない学生は43名であった。前年度より26名増加。理由は、コロナ禍だったが、オリエンテーションではリモートで海洋会の説明をする事ができ、入会申込書の回収では國枝教授が筆頭で大学の学生支援係の協力をいただきほぼコロナ禍前の申込書人数に戻った。

(5) 財政上の諸対策

i) 会費納入督促状の送付

① 会費の長期滞納者への督促状送付

会費の長期滞納者へ督促状を送付した。令和3年度は4年（9,600円×4=38,400円）超滞納している会員（以下②番会員と称す）3,377名に対して督促状を送付した結果、

のべ61名から2,383,400円の会費が納入された。前年度より18名745,200円増加。

※金額について、複数年分の会費納入者もいる為人数×年会費の単純計算とはならない。

② 准員登録・入会登録者への督促状送付

- ・入学時に入会申込書を提出したが准員会費未納の学生（准員登録）147名に督促状を送付した。結果、5名から50,000円の入金があった。前年度より5名50,000円減少。
- ・入学時に入会申込書を提出し准員会費未納の卒業生（入会登録）467名に督促状を送付した。結果、2名から15,200円の入金があった。

③ 新②番会員・新②番会員予備軍への督促状送付

- ・前年度に引き続き、今年度②番会員に落ちた人（新②番会員）66名に対してレッドカード督促状を送付した。結果、3名67,200円が入金。前年度より5名153,600円減少。
- ・次年度②番会員に落ちることになる人（新②番会員予備軍）119名に対してイエローカード督促状を送付した。結果、5名123,600円の入金。前年度より13名400,300円減少。

ii) 増収対策

- ① 会費の職域毎納入の協力依頼
- ② 郵送ラベル提供等によるクラス会支援を通じての会費請求
- ③ 会誌広告料収入の増収確保
- ④ 横浜海洋会館賃貸借先を維持・確保すること

iii) 諸経費削減対策

- ① 会員有志による会誌「海洋」発送業務による通信運搬費の削減
- ② 各支部に対する経費節減対策の呼び掛け

4. 会員数

会員区分	内容説明	会員数
正会員 (社員選挙の選挙権 及び 被選挙権保有者)	① 令和2年3月31日現在(准員は含まない)	3,259名
	② 令和2年度中に入会した人(会費を納入した人)	+1名
	③ 令和2年度中に再入会した人(会費を納入した人)	0名
	④ 令和2年度中の物故者	-101名
	⑤ 令和2年度中の退会者	-137名
	⑥ 正会員⇔②番・休止会員・住所不明者	+64名
	⑦ 准員会費は未納だったが、卒業後に会費を納入した人	+2名
	⑧ 准員会費も納入済み、卒業後も会費7,200円を納入した人 ※	+22名
	⑨ 准員会費は納入済み、卒業後は会費7,200円は未納な人 ※	+135名
令和3年度末(令和4年3月31日現在) 正会員数		3,245名
准員(在学中に准員 会費納入者)	① 准員(准員会費納入済みの在学学生)	302名
	② 准員(准員会費納入済みの卒業生) = 会費免除期間中の人	209名
定款第9条第(4)項により会員資格喪失中の者及び住所不明者(②番会員や休止会員)		6,923名

名誉会員	海事に功労があった者で理事会の推薦を受けた者（後援会会長等）	2名
特別会員	この法人の事業に協力する者で理事会の推薦を受けた者	99名
賛助会員	この法人の事業を賛助する個人又は団体で理事会承認を受けた者	1名
会 員 合 計		10,781名

※正会員⑧⑨は、今年度4月から会費免除期間が切れ会費納入義務が発生した正会員。

（今年度に納めるべき会費の金額：4月～12月 800円/月額×9ヶ月分＝7,200円）

5. 受賞会員

(1) 生存者叙勲（春：2名 秋：2名）

- i) 令和3年度春の叙勲 小原得司 増井 眞
- ii) 令和3年度秋の叙勲 齋藤 實 吉川廣一

(2) 褒章（春：1名 秋：3名）

- i) 令和3年度春の褒章 草間義夫
- ii) 令和3年度秋の褒章 木田久男 中條幸甚 服部 博

(3) 令和3年度国土交通大臣表彰（12名）

片岡 徹 北平末廣 西本哲明 村田嘉隆 辻野義光
三輪忠幸 大西淳一 門田祥博 木本志朗 酒井菊穂
中園美義 森岡 衛

6. 支部の活動状況（総会、各委員会、主要事業のみ記載）

(1) 横浜支部

i) 支部総会・支部委員会・会合

- ① 定期総会 5月11日開催 本人出席4名 委任状60名
- ② 常任委員会 年6回開催（4/13、6/8、9/14、11/9、2/8、3/8）→ 書面決議
- ③ 支部委員会 年6回開催（4/13、6/8、9/14、11/9、2/8、3/8）→ 書面決議
- ④ 会館運営委員会 年6回開催（4/13、6/8、9/14、11/9、2/8、3/8）→ 書面決議
- ⑤ 支部監査 4月6日開催 監事2名 事務室長1名

ii) 支部主要事業

- ① 「みなとみどりサポーター」への参加（象の鼻テラス～象の鼻防波堤周辺のゴミ回収）4/13、6/8、8/10、9/14、10/12、11/9、12/14、2/8、3/8、参加者数9名

(2) 神戸支部

i) 支部総会・支部委員会・会合

支部委員会 第1回支部委員会 令和3年6月23日開催
支部委員会 第2回支部委員会 令和3年10月27日開催
支部委員会 第3回支部委員会 令和4年3月22日開催

「海洋会行く末検討委員会」提言書案説明会 令和3年11月15日

- ii) 支部主要事業
支部主要事業は、全て中止とした。
- (3) 東京支部
 - i) 支部総会・支部委員会・会合
支部総会、支部委員会、会合は、全て中止とした。
 - ii) 支部主要事業
支部主要事業は、全て中止とした。
- (4) 北海道支部
 - i) 支部総会・支部委員会・会合
11月19日支部総会を開催した。(10名参加)
 - ii) 支部主要事業
支部主要事業は、全て中止とした。
- (5) 函館支部
 - i) 支部総会・支部委員会・会合
支部役員会 2月5日開催(電話会議) 出席者2名
 - ii) 支部主要事業
支部主要事業は、全て中止とした。
- (6) 東北支部
 - i) 支部総会・支部委員会・会合
支部総会、支部委員会、会合は、全て中止とした。
 - ii) 支部主要事業
海洋教室(折紙帆船教室)を開催した。
 - ① 8/7 仙台市連坊小路マイスクール児童館6名 講師 長南賢司
 - ② 10/13 仙台市鶴ヶ谷東マイスクール児童館28名 講師 長南賢司
- (7) 千葉支部
 - i) 支部総会・支部委員会・会合
支部総会、支部委員会、会合は、全て中止とした。
 - ii) 支部主要事業
支部主要事業は、全て中止とした。
- (8) 清水支部
 - i) 支部総会・支部委員会・会合
支部役員会 4月2日開催 出席者6名
同上 12月7日開催 出席者5名
 - ii) 支部主要事業
支部主要事業は、全て中止とした。

- (9) 名古屋支部
- i) 支部総会・支部委員会・会合
支部委員会 ・第1回支部委員会 7月2日書面開催
・第2回支部委員会 2月21日書面開催
 - ii) 支部主要事業
支部主要事業は、全て中止とした。
- (10) 富山支部
- i) 支部総会・支部委員会・会合
支部総会、支部委員会、会合は、全て中止とした。
 - ii) 支部主要事業
支部主要事業は、全て中止とした。
- (11) 中国支部
- i) 支部総会・支部委員会・会合
支部総会、支部委員会、会合は、全て中止とした。
 - ii) 支部主要事業
支部主要事業は、全て中止とした。
- (12) 関門支部
- i) 支部総会・支部委員会・会合
海洋会創立100周年記念行事中止の連絡及び手配
 - ii) 支部主要事業
支部主要事業は、全て中止とした。
- (13) 鹿児島支部
- i) 支部総会・支部委員会・会合
 - ① 支部委員会 4月18日、12月18日開催（合計延べ23名）
 - ② 特別委員会及び次期支部長決定会議 令和4年4月1日開催（3名）
 - ii) 支部主要事業
 - ① 小中学生対象の「海と船」の絵画コンクール」募集
 - ② 絵画コンクール表彰式（9月26日）
 - ③ 錦江湾に浮かぶ神瀬のビーチクリーン作戦実施（8月1日）
 - ④ ミカン狩り（11月21日 6名）
- (14) 越中島支部
- i) 支部委員会：メールにて随時開催している。
 - ii) 支部主要事業
支部主要事業は、全て中止とした。